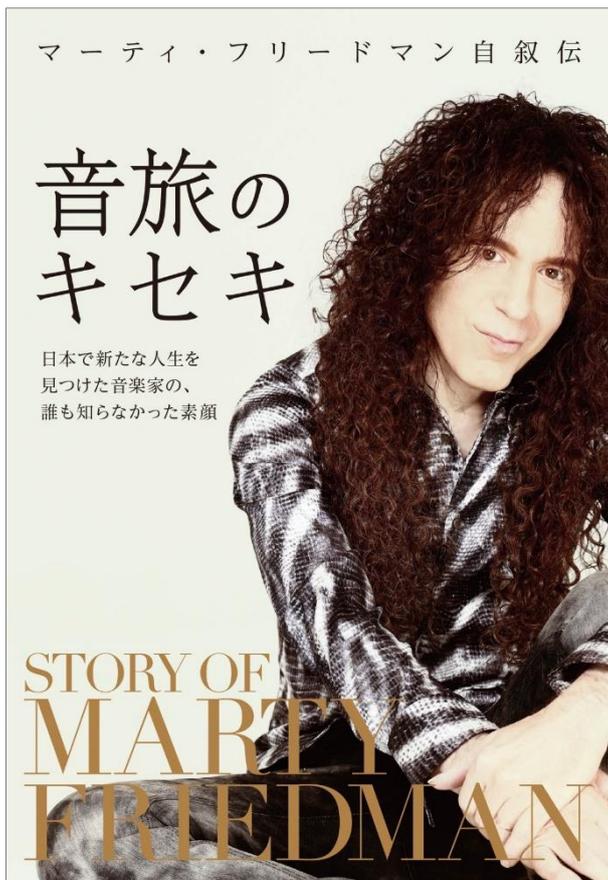


各 位

2024年3月18日  
株式会社リットーミュージック

世界的ギタリストであるマーティ・フリードマンが  
少年時代からメガデス、そして現在まですべてを語る初の自叙伝



インプレスグループで音楽関連のメディア事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本大輔）は、『マーティ・フリードマン自叙伝 音旅のキセキ』を、2024年3月19日に発売します。



## ■書誌情報

書名：マーティ・フリードマン自叙伝 音旅のキセキ

著者：マーティ・フリードマン

定価：2,420 円（本体 2,200 円＋税 10%）

発売：2024 年 3 月 19 日

発行：リットーミュージック

商品情報ページ <https://www.rittor-music.co.jp/product/detail/3123338001/>

カコフォニーやメガデスといった世界的メタル・バンドで活躍したのち、現在はその拠点を日本に移し、ソロ・ミュージシャンとしてさまざまな音楽を作り続けているマーティ・フリードマン。多くの J ポップ・アーティストや演歌歌手との共演のほか、TV への出演や文化活動で日米の架け橋になるなど、その活動は多岐にわたる。

そんなマーティが、幼少期からロックへの目覚め、メガデス加入～脱退、そして日本とその音楽への想いをじっくりと語る。これまで公開されることのなかったストーリーは、ロック／メタル・ファン、ギター・ファン必見の内容だ！

### 【コンテンツ】

#### [TOUR-01] 少年マーティの形成

僕はマーティ！／ドーナツ盤ガチャガチャで芽生えた音楽オタク気質／ドイツで体験した“音楽の魔法”／永遠のアイドル＝キッスとの出会い／ついに始まったギター・ライフ！！／初ライブで学んだこと

#### [TOUR-02] 本格的バンド活動の始まり

ショウマンシップ——人前で演奏する意識と快感の芽生え／初の本格的レコーディングと謎のバンド脱退劇／新天地＝ハワイへの引っ越し／ハワイでのバンド活動とシュラブネルとの出会い／日本の音楽を自らのギターに／予定外のサンフランシスコ移住／契約目前.....本当の自分はどっち！？／キッス加入目前！？

#### [TOUR-03] ジェイソン・ベッカーとカコフォニーとソロ・アルバム

ジェイソンと会って見たら？／世界一やさしくギターに熱いジェイソン／シュラブネルからアルバムをリリース／マーティ的日本式メロディの分析／盟友ジェイソン・ベッカーと初めての日本公演／日本語を話してみよう／カコフォニー解散とメガデスのオーディション

#### [TOUR-04] 90 年代とメガデス時代

メガデスの曲作りとは／ムステインのコンプレックス／メガデス加入で生活が激変／これがメジャーのレコーディング方法？／「トルネード・オブ・ソウルズ」での確信／メガデス特有のリズム・ギター／メガデスでの初ツアー／やっと“職業：ギタリスト”になれた

#### [TOUR-05] メガデスで感じた達成感……そして脱退

完璧主義者ぶりを発揮した『破滅へのカウントダウン』／メタリカの一番近いところにいるバンド／メガデスのヘヴィさって？／武道館公演がキャンセルになったあの頃、本当のバンドになった／ムステインを“ゆるせる”気持ちに／よりメインストリームのバンドになるために／『クリプティック・ライティングス』での達成感／『リスク』のなかにあったリスク／音楽業界のなかでのメガデス／僕がメガデスを辞めた理由

#### [TOUR-06] ソロ・アーティストとしてのアイデンティティ

喜多郎さんとの出会い／ニックのドラムがメガデスをメインストリームに押し上げた／当時の日本への解釈度合いは……？／ソロ活動の意味／僕がヴォーカルに求める魔法／日本語をマスターするために／美しい表現の道具、漢字／弁論大会でさらに日本語力アップ！／大好きな音楽に囲まれて暮らしたい／肩書きについて思うこと

#### [TOUR-07] TOKYO LIFE !

僕が日本に住む理由／音楽の趣味がピッタリの日本がヘンなの？／邦楽シーンで仕事をするために／日本での暮らしは刺激的！／日常生活も大変！／面倒なことでわかった“これが日本なんだ”／邦楽シーンへの第一歩、相川七瀬さんとの出会い／相川バンドのリハで受けた衝撃／そして、テレビの世界へ……／テレビの仕事で人間的にも深みが増した！／仕事はすべてつながっているんだよ

#### [TOUR-08] 音楽が見つないだ日本でのキセキ

念願のつくもぎさんと会う／目標だった『紅白歌合戦』への出演／映画ではキョンキョンやジーンとも共演／ジェイソン・ベッカーと震災に向けての演奏／どうして僕の意見を求めるの？／ギタリストの待遇って……／運命の出会い……！

#### [TOUR-09] ソロ・アルバムへの情熱——すべては音楽のために

“ちゃんとアルバムを作りあげる”プロセスとは？／仕事はつながっている／すべての仕事は“マーティの音楽”に通じている／ももクロからアレキシまで、たくさんの人たちとコラボ／セールス成功には運も大切

[TOUR-10] まだまだ音旅の途中

イタリアでのレコーディング／それでも日本に／八代亜紀さんとの思い出／僕は今でも 14 歳の頃とまったく同じ！／“音旅”はこれからも続いていく

### 【プロフィール】

1962 年 12 月 8 日生まれ、米メリーランド州ローレル出身。本名：マーティン・アダム・フリードマン。

少年時代から音楽に興味を持ち、アコースティック・ギターを経てエレキ・ギターを始める。キッスに大きな影響を受けながらアマチュア・バンドで活動し、無二のプレイ・スタイルを作りあげる。カコフォニーでワールドワイド・デビューを果たし、1990 年メガデスに加入。黄金期のメンバーとして、世界中に熱狂的なファンを持つギタリストとなる。メガデス脱退後の 2004 年には、活動拠点をアメリカから日本へと移す。

独自の目線を持ってさまざまな J ポップ・ミュージックと共演をし、また自身のソロ・アルバムもコンスタントにリリースする。音楽活動のほかにも多数のテレビ番組に出演し、2017 年には文化庁日本遺産大使に任命され、国内外で日本を紹介する文化活動を行なうなど マルチ・アーティストとして活動中。

2023 年 2 月 27 日、日本武道館で 24 年ぶりにメガデスと共演し大きな話題となった。

【株式会社リットーミュージック】 <https://www.rittor-music.co.jp/>

『ギター・マガジン』『サウンド&レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー&クリエイター向け専門雑誌、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア&コンテンツ事業を展開しています。新しく誕生した多目的スペース「御茶ノ水 RITTOR BASE」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』やエンタメ情報サイト『耳マン』、T シャツのオンデマンド販売サイト『T-OD』等の Web サービスも人気です。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに

専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

**【本件に関するお問合せ先】**

株式会社リットーミュージック 広報担当

E-mail: [pr@rittor-music.co.jp](mailto:pr@rittor-music.co.jp)